

## 春の全国交通安全運動

### 交通事故ゼロを目指して

春の全国交通安全運動期間中の4月11日、市内27カ所で黄色い羽根の街頭配布が行われました。末崎小学校正門前では、戸田市長や大船渡警察署長、交通指導員などが、交通安全を呼び掛けながら、子どもたちの胸に羽根を付けてあげていました。黄色い羽根運動は、岩手県内で起きた大事故をきっかけに始まり全国に広がったもので、交通事故をなくす願いが込められています。



## 放課後児童クラブ「綾里キッズ」開所式

### こどもの成長を支える場

4月15日、三陸町綾里で、放課後児童クラブ「綾里キッズ」の開所式を行いました。式には、同クラブの河原明洋会長、父母会、児童などが出席。立根町の書道家・津田静月さんから施設看板を寄贈いただいたほか、テープカットで開所を祝いました。同クラブは旧綾里デイサービスセンターに設置。市内では10カ所目の放課後児童クラブとなりました。



(7) 広報大船渡 29.5.8(No.1102)

## 大船渡市消防団長任命辞令書交付式

### 地域防災への決意新たに



4月3日、市役所で、大船渡市消防団長任命辞令書交付式を行いました。式では、戸田市長から新沼哲団長に辞令書が交付され、新沼団長から地域防災に対する決意が述べられました。その後、大船渡市防災センターで副団長、団本部の辞令書交付式が行われ、新沼団長からそれぞれに辞令書が交付されました。今後、新体制での消防団活動が展開されます。

## 大船渡市PRポスター作製

### さんまでさんまをPR!



市では、市民や観光客が楽しめる「さかなグルメのまち大船渡」を目指した活動を行っており、中でも、本州一の水揚げを誇るさんまに特化した取り組みを展開しています。その取り組みの一環として、タレントの明石家さんまさんに扮した市民などが登場する新たなPRポスターを作製しました。今後、市内外の観光関連施設や東北管内道の駅などに掲出されます。

## トピックス 1

### 大船渡市集落支援員委嘱状交付式

4月3日、市役所で、大船渡市集落支援員の委嘱状交付式を行い、佐々木典子さん(猪川町)と、清水明香さん(立根町)の2人に、戸田市長が委嘱状を手渡しました。集落支援員は、人口減少や少子高齢化などの地域が抱えている課題に対し、地域の状況把握や地域住民・行政との話し合いを通じ、課題の解決や地域の活性化に向けた取り組みを行うために委嘱されたものです。今後、市民活動支援センターを拠点に、日頃市・吉浜地区を中心に活動していきます。



①市長から新たに集落支援員となった2人に委嘱状が交付されました  
②集落支援員に委嘱された清水さん(右)と佐々木さん



## トピックス 2

### 赤崎小学校開校式・開校記念植樹

4月7日、赤崎小学校で、開校式を行いました。開校式には、児童や地域住民、関係者など約120人が出席しました。新しい校旗が贈られたほか、テープカットや児童による校歌斉唱で開校を祝いました。また、式に先立ち、開校記念の植樹を行いました。この記念樹は、さんりく・大船渡ふるさと大使を務める大沢桃子さんや銀座社交料飲協会から贈呈されたもので、サクラ・ツバキ・ハナミズキの苗木が校舎の周りに植えられました。



①校歌を歌う赤崎小学校の児童たち  
②赤崎小学校の開校を記念し、サクラの苗木の植樹を行いました

## トピックス 3

### 大船渡市防災センター落成式

4月8日、盛町字下館下地内に建築していた大船渡市防災センターの落成式を行いました。落成式では、消防関係者や工事設計者・施工者など約100人が出席。用地の提供に協力いただいた地権者や工事設計者・施工者に感謝状が贈られたほか、テープカットなどで同センターの落成を祝いました。その後の施設見学会では、床免震構造の高機能デジタル通信指令センターや水難救助訓練用プールでの水難救助訓練現場の様子、マンション火災訓練場やロープ渡過訓練場などを備えた訓練棟が公開されました。



①新たな地域防災拠点施設として本格稼動した大船渡市防災センター  
②テープカットで完成を祝いました